

関係者各位

## 京都伝統工芸の職人技術×現代アート作家の 先駆的なアート作品が購入できるオンラインオークション 「arTradition (アートラディション)」誕生！

一般社団法人 アート東京は、公益財団法人 手織技術振興財団が主催するオンラインオークション「arTradition (アートラディション)」に、企画・協力として参加致します。

本事業は、伝統産業製品の価値を高めるため、京もの指定工芸品 34 品目を中心に、伝統産業事業者と現代アート作家がコラボレーションした独自の作品を取り扱う新しいオークションです。オンラインのライブ配信により京都の伝統産業の価値を国内外に発信し、オークション形式による収益確保と美術的価値を高め、With コロナ/After コロナ双方に対応できる新たな商品流通プラットフォームを構築することで、京都の主力産業であり、日本を代表する「伝統産業」の活性化と市場拡大を目指します。

### ●伝統産業×現代アート作家の先駆的なアート作品を販売

近年、国内外において、伝統工芸職人の技術力や素材技法にいたる完成度の高さから、工芸技術を現代アートに転用し、新しいものづくりの可能性を広げていく動きが生まれています。出品対象である伝統産業の制作物は、単なる伝統産業の製品ではなく、「伝統産業と現代アートが融合した先駆的なアート作品」となります。

### ●より魅力的に作品を魅せるために京都の文化遺産を活用

オンラインオークション会場には、京都が持つ文化遺産を活用予定（新型コロナウイルス感染拡大防止の為無観客ライブ配信）。After コロナ下での観光客誘致や周辺産業の活性化を目指すとともに、収益の一部を京都の文化遺産保全等に還元することで、ビジネスとしての継続性だけでなく京都文化の継続性に寄与する新しい社会貢献のモデルとして確立させていきます。



「arTradition」 Web サイト URL : <https://artradition.jp/>

### < 「arTradition」 に至る経緯と背景 >

近年、日本の職人技や伝統工芸品は世界から注目されていますが、売上や生産高で見ると大きな減少傾向にあります。日本の伝統工芸品生産額のピークは 1984 年で生産額約 5,000 億円。そこからは年々減少し、近年の調査ではピーク時 20%の約 1,000 億円程度にまで減少しています。

要因としては、「日本人のライフスタイルの変化」「海外からの安価な用品の増加」などに加え、コロナ禍によるインバウンド需要減少にともなう土産需要減少も挙げられます。

しかしながら、海外での日本の伝統工芸品の人気の高まりや、伝統工芸品に対して没個性的な大量生産品とは違う魅力とその価値を、多くの人が気付き始めているなど明るい兆しも出てきています。

本事業を通じて With コロナ/After コロナを見据えた新しい商品流通プラットフォームの構築を実現することで、京都を中心とした伝統産業の新しい市場創出を推進し、継続的な伝統産業の存続と発展を実現させていきます。

<招待制入札と Youtube Live 視聴について>

第1回目は限定招待制の入札になります。

ただし、Youtube Live を通じた視聴はどなたでもご覧いただけます。

**概要：**

名 称：第1回 arTradition (アートラディション)

日 時：2021年8月20日(金) / 9月24日(金) / 10月22日(金)

第1回は、12時30分~14時00分(予定)

Youtube Live にて音声、映像の配信を行います。

サイト：<https://artradition.jp>

※オークション参加につきましては新型コロナウイルス感染拡大防止の為にオンラインのみとなります。

※第1回の入札参加は、招待され事前登録したお客様のみとなります。

主 催：公益財団法人 手織技術振興財団

共 催：京都府(予定)、京都市(予定)、京都商工会議所(予定)

協 力：一般社団法人 アート東京

**販売予定作品：**

寛文小袖 吉川博也×野原邦彦



現代アーティスト野原邦彦氏が描く、この現代から見た幻想的な1626年の出来事を、世界に誇る京都手描き友禅の吉川染匠が「着物」という形で世に送り出した「アート」×「伝統産業」が融合した作品。

平螺鈿背円鏡(五寸五分) 山本晃久

